

4. 吊りひも

●取付け方

- (1)コーナーキャップを取り外し、付属の吊りひもの片側末端にコブをつくり、図8(A)の穴に横から奥まで差し込みます。
- (2)吊りひもを取り付け方向に引っ張り、コブが(A)穴から抜けないかご確認ください。
- (3)もう一方の末端にコブを作り、同じように(A)穴に差し込んでください。
- (4)最後に余ったひもを切り、コーナーキャップを取り付けてください。

※吊りひもは、できるだけピンと張った状態で取り付けたほうが、ぶら下げた時に安定します。

※吊りひもにより1200×900以上のサイズを壁掛け使用するのは、落下の危険性がありますので、おやめください。そのため「吊りひも」は付属しておりません。

※必ずコーナーキャップを取り付けてご使用ください。

※RCP・RCW各型には対応しておりません。

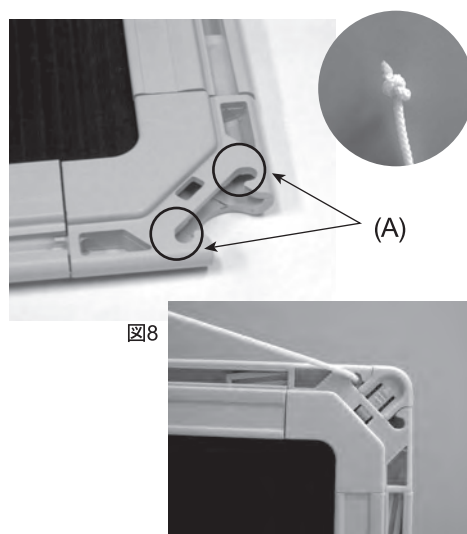


図8

[壁面への取付-2つの方法]

本製品は、タテ向き、ヨコ向き、どちらの向きでも取り付けられるほか、取り付ける壁の状況、お好みにより次の2パターンの取付方法を選ぶことができます。

1. 吊りひもによる取り付け

壁面の所定の位置に受けネジまたはフックを取り付け、図9のように、吊りひもで吊り下げてください。

※RC-13、RC-14は、受けネジまたはフックをを2本使用すると安定します。またネジやフックの耐荷重を確認し、適合するものをご使用ください。

※RC-12、RC-12SYには、吊りひもは付属しておりません。

※RCP・RCW各型には対応しておりません。

2. 吊り具による取り付け

- (1)図10のように、壁面の所定の位置に受けネジまたはフックを取り付けてください。

- (2)吊り具を左右にスライドし、壁面の受けネジへ吊り具の穴を確実に引っ掛けて取り付けてください。(図11)

※受けネジあるいはフックは、必ず壁の材質に合ったものをご購入、使用してください。なお、スチール壁に取り付ける場合は、マグネットバー(別売)をご利用ください。

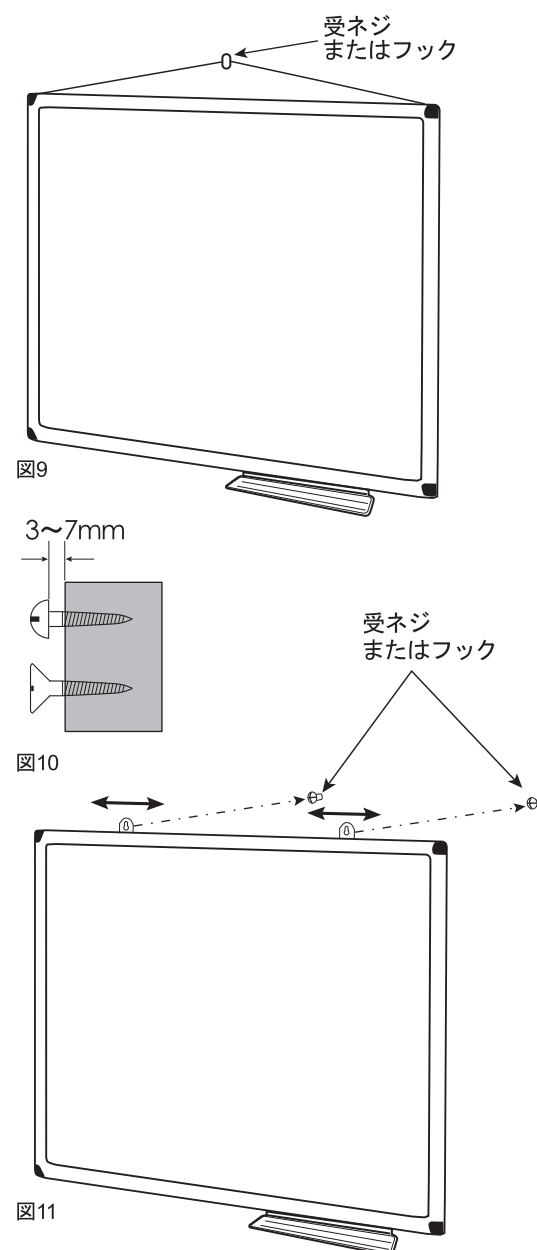


図9

図10

図11

取扱説明書/組立説明書

Parure™ ホワイトボード

RC-12/12SY	(1200×900mm/重量5.3kg)	RCW-12	(1200×900mm/重量5.3kg)
RC-13/13SY	(900×600mm/重量2.7kg)	RCW-13	(900×600mm/重量2.7kg)
RC-13AP/13OR	(900×600mm/重量2.7kg)	RCW-14	(600×450mm/重量1.1kg)
RC-14/14OR	(600×450mm/重量1.1kg)	[企画・輸入・販売元] 日学株式会社 東京都品川区大井1-49-15 YK-17ビル 5F TEL 03-6429-2515	
RC-15/15OR	(450×300mm/重量0.6kg)		
RCP-13B/13P	(900×600mm/重量2.7kg)		
RCP-15B	(450×300mm/重量0.6kg)		

このたびは、*Parure*＜パリュール＞ホワイトボードをお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

この取扱説明書を良くお読みいただき、正しくお使いください。

また、お読みになった後は、大切に保管してください。

製品をほかの方に貸すあるいは譲渡される場合は、必ずこの取扱説明書をいっしょにお渡しください。

⚠安全上のご注意

- 取り付けしたホワイトボードを持ち上げたりすると、吊り具などが受ネジよりはずれることがあります。落下・破損の原因となりますのでご注意ください。
また、事故や思わぬ怪我をすることがありますので、絶対にしないでください。
- 吊り具やビスは小さなお子様が誤って口に入れたり、飲み込んだりする恐れがあります。小さな附属品を保管の際は、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
- ボード表面にビスやマグネットなどで重い物を取り付けることは避けてください。落下の原因となります。
- 乱暴な取り扱いや用途以外の使用は避けてください。故障や破損、事故や怪我をすることがあります。
- 商品の分解、改造は絶対にしないでください。故障や事故、怪我の原因となります。
- この商品を第三者に貸すときは、取り扱い方法を十分に説明し、この取扱説明書をいっしょにお渡しください。

⚠使用上のご注意

- 油性マーカー、ペイントマーカーなどで書くと消せなくなりますので、絶対に使用しないでください。
記入の際は、必ずホワイトボード用マーカーをご使用ください。(消えにくいマーカーがあります。)
- ホワイトボード用マーカの種類によっては、筆記が残しやすいものがあります。ご使用の際は目立たない部分で消去性を確認してからご利用ください。
- 直射日光および熱器具の熱は、変色・変形の原因となりますので避けてください。
- 画びょう、くぎ、ボールペンなど金属で傷をつけると修復できなくなりますので、使用しないでください。
- 屋外や水の多くかかる場所での使用は避けてください。

[お手入れ方法]

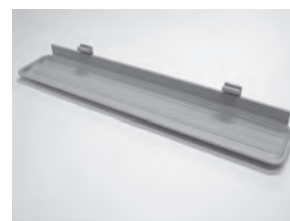
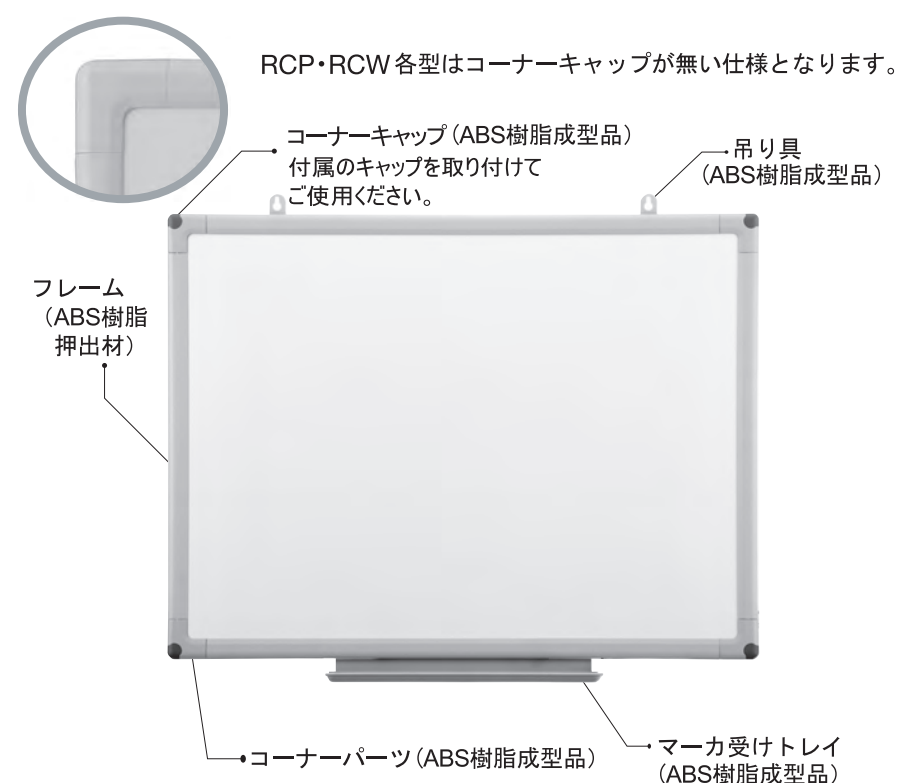
- ベンジン、シンナー、石油、酸、みがき粉、タワシ、熱湯、等での清掃は絶対にしないでください。
表面の仕上げを傷める原因になります。
- イレーザーは、こまめに清掃して常に汚れを落としておいてください。
- ボード面の汚れは、強く絞った濡れた布で拭いてください。(筆記後、長時間放置し消えなくなった場合も含む)
- 汚れが著しい場合は、10倍以上にうすめた中性洗剤で拭き落した後、洗剤が残らないよう、強く絞った濡れた布で拭き取ってください。更に乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
- 市販の“界面活性剤”を含む「ホワイトボード用クリーナー」は絶対に使用しないでください。
表面の消去性を悪くする原因になります。

[構成パーツ及び各部名称]

組み立てる前に必ず以下のパーツ・付属品があることを確認してください。

- ボード 1台
- マーカ受けトレイ 1個
- 吊り具 2個
- 吊りひも 1本
 - ※1200×900サイズ、RCP・RCW各型には、吊りひもは付属していません。
- 着せ替えコーナーキャップ 12個（3色×4個）
 - ※お好みの色のキャップを取り付けてご使用ください。
 - ※RC-13AP、13～15ORの『着せ替えコーナーキャップ』は、白4個のみです。必ずキャップを取り付けてご使用ください。
 - ※RCP・RCW各型は、コーナーキャップが無い仕様となります。
- マーカ(黒) 1本
- イレーザ(マグネット付) 1個

[ご注意]このホワイトボードには、壁面取付用受ネジや壁掛けフックは入っておりません。取り付ける壁面に合った受ネジやフックをあらかじめご用意ください。



マーカ受けトレイ



吊り具

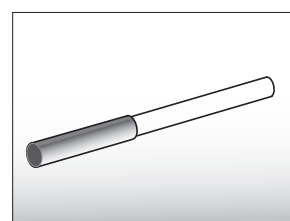


吊りひも

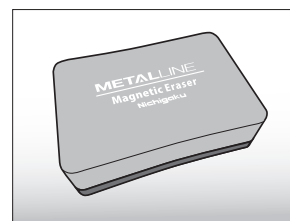
※RCP・RCW各型は吊りひもが取り付けられない仕様です。



着せ替えコーナーキャップ



マーカ(黒)



イレーザ(マグネット付)

[各部の取り付け、取り外し方法方法]

1.コーナーキャップ

●取り付け方

図1のように、キャップをパチンと音がするまで差込んでください。念のため裏返し、きちんと奥まで差し込まれているかご確認ください。



●取外し方

ホワイトボードを裏返し、図2の矢印の部分(矢印の刻印アリ)を押しながら、図3のように引き抜いてください。

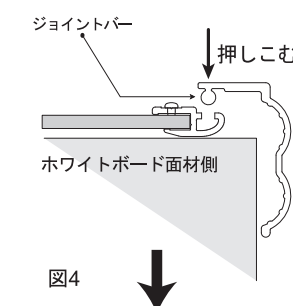


※キャップ裏側の爪が折れた場合、そのキャップは適切に廃棄し、爪の折れていないモノをお使いください。
※RCP・RCW各型は、コーナーキャップが無い仕様となります。

2.マーカ受けトレイ

●取り付け方

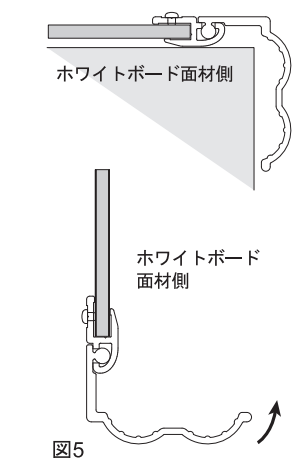
図4のようにボードを裏返し、テーブルの縁など安定した場所に置き、ボードの裏面フレームの溝にマーカ受けトレイのジョイントバーをパチンと音がするまで押し込みます。



※トレイは、長辺(横向き)・短辺(タテ向き)どちらでも取付けられます。

●取外し方

図5のように、矢印の方向にトレイを押上げると外すことができます。

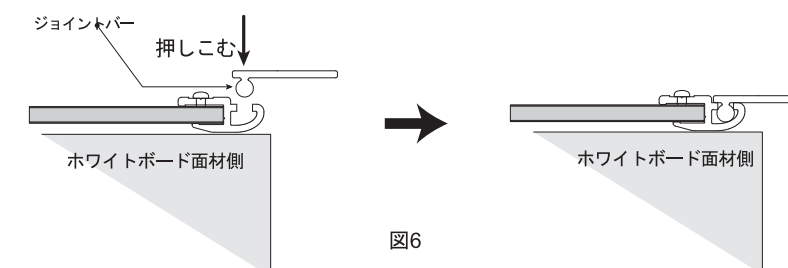


※矢印の反対方向に押し下げないでください。破損の原因となります。

3.吊り具

●取り付け方

ボードを裏返し、テーブルなどの安定した場所に置きます。図6のようにボードフレーム裏側の溝に「吊り具」のジョイントバーをパチンと音がするまで押し込みます。
※ボードはヨコ向き、タテ向きどちらでも取付けられます。



●取外し方

図7のように、矢印の方向に吊り具を押すと、外れます。
※矢印の反対方向に押さないでください。破損の原因となります。

